

レンジャー写真展

名古屋・白山・伊勢志摩 中部地方の生きもの、風景

中部地方の「国指定藤前干潟鳥獣保護区」、「白山国立公園」、「伊勢志摩国立公園」の豊かな自然の保護と利用を推進する、レンジャーとアクティブ・レンジャーが撮影した自然の風景や生きものたち。

名古屋・白山・伊勢志摩の3地域を巡回し、写真展を開催します。



伊勢志摩地域 巡回スケジュール

	第1回	第2回
日程	2月7日(水)▶ 3月3日(日)	3月5日(火)▶ 3月28日(木)
会場	横山ビジターセンター 展示スペース (三重県志摩市阿児町鵜方875-24)	鳥羽マリンターミナル 休憩スペース (三重県鳥羽市鳥羽1丁目2383番地51)
時間	9:00~16:30	7:00~20:00 *最終日の展示は14:00まで
休館日	なし	なし
駐車場	有り	「佐田浜第1駐車場」「佐田浜第3駐車場」 (有料)
アクセス	近鉄鵜方駅から車で10分 近鉄志摩横山駅下車徒歩30分	近鉄鳥羽駅から徒歩10分

観覧無料

「レンジャー」「アクティブ・レンジャー」とは？

■レンジャー(自然保護官)

法律に基づき、国立公園や鳥獣保護区などの現場で、自然の保護と利用の計画づくり、巡視(パトロール)、自然環境調査、情報提供や利用施設の整備、環境省所管地の管理などを行う環境省職員のことです。

アメリカの国立公園の「パークレンジャー」にならって、昭和28年に12名が日本各地の国立公園に「現地駐在管理員」として配置されたことに始まります。

■アクティブ・レンジャー(自然保護官補佐)

レンジャーを補佐し、国立公園や鳥獣保護区内の巡視、自然解説や地域のパークボランティアとの連絡調整などを行う環境省の非常勤職員をアクティブ・レンジャーといいます。中部管内で活躍するアクティブ・レンジャーたちが、国立公園・鳥獣保護区の現状やイベントの様子などを日々、「アクティブ・レンジャー日記」でレポートしています。

「アクティブ・レンジャー日記」はこちらからご覧ください！▶▶▶ <https://chubu.env.go.jp/blog>



▼この写真展を担うレンジャー、アクティブ・レンジャーがいる地域▼

伊勢志摩国立公園



伊勢志摩国立公園は、三重県の中央部に位置し、地域の方たちの生活、歴史、文化、風習などに深く触れられるのが特徴で、美しい景観とともに人と自然の関わりを感じさせてくれる国立公園です。

伊勢神宮が所有する広大な森は、様々な種類の植物や動物の住処になっています。

また、海岸線の大部分は、岬や入り江が多く複雑に入り組んでいる「リアス海岸」です。森の豊かな栄養分が流れ込む海は漁業が盛んで、新鮮な海の幸を味わえます。



伊勢志摩地域からのお知らせ

令和6年2月11日(日・祝)～2月12日(月・振休)※悪天候の場合、2月17日(土)～18日(日)に横山展望台駐車場の有料化についての社会実験を実施する予定です。9時～17時の間は展望台駐車場の利用料金が500円となります。横山ビジターセンター・創造の森駐車場は無料でご利用いただけます。詳細については、以下の中部地方環境事務所HPからご覧ください。 <https://chubu.env.go.jp/topics.html>

国指定 藤前干潟鳥獣保護区



藤前干潟は人口230万人が住む大都市である名古屋市内にあり、名古屋市のゴミ埋め立て処分場計画から保全された経緯があります。

そこには、鳥類が170種類以上、底生生物(貝、カニ、ゴカイなど)も170種類が年間を通して確認されています。また、藤前干潟には、餌(底生生物)をとったり、羽を休めたりするために世界各国から渡り鳥が訪れます。

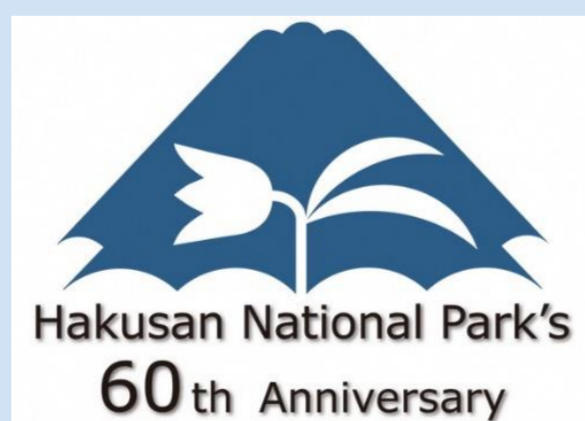
2002年11月には国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地に登録されました。



名古屋地域 巡回スケジュール

今年度は終了しました

白山国立公園



白山国立公園は、日本三霊山として古くから親しまれている白山を中心とした山岳自然公園です。

最高峰は御前峰(2,702m)、山頂周辺には火口湖が点在し、夏には雪渓と水と高山植物が織りなす美しい景色を楽しむことができます。広大なブナの原生林を始めとした豊かな自然も残されており、ツキノワグマやニホンカモシカ、イヌワシを含む多様な動植物の命を育んでいます。

1962年11月12日に国立公園に指定され、2022年に60周年を迎えました。



白山地域 巡回スケジュール

今年度は終了しました